

記者会見連絡票

所属部署（総合政策課・生涯学習課）

タイトル
さくら市と小説家がコラボ 歴史小説『嶋子とさくらの姫』連載開始
概要
<p>小説家神家正成氏（さくら市と姉妹都市古河市出身 第13回『このミステリーがすごい！』大賞優秀賞受賞）が初めて手掛ける戦国物。</p> <p>戦国時代の関東に、足利尊氏から続く公方の血を受けた二人の姫がいた。信長、秀吉、家康、新しい権威の前に、伝統の家系は翻弄され、運命は急転する。旧来の価値が大変換した乱世の時代に、二人の姫はいかに生まれ、育ち、嫁ぎ、誇りを持ち続けたのか！</p> <p>さくら市のホームページにて9月より連載開始。</p>
内容
<p>昨年瀧澤家住宅で行った歴史小説家のトークショーで縁ができ、小説家神家正成氏（さくら市と姉妹都市古河市出身 第13回『このミステリーがすごい！』大賞優秀賞受賞）が喜連川足利氏誕生に大きくかかわる足利氏の血を引く2人の姫をヒロインにした初の戦国物をさくら市ホームページで平成31年3月まで不定期7話連載掲載いたします。</p> <p>絶世の美女と伝わる嶋姫は喜連川にある大蔵が崎最後の城主塩谷惟久の妻ながら、小田原攻め後、出奔した夫の弁明を果たし、秀吉の側室となりながら一族を救います。また古河公方の氏姫は嶋姫の弟と婚姻し、喜連川足利家として歴史をつなげていきます。数奇な運命をたどる2人の姫の物語ぜひご期待ください。</p>
本件に関する報道機関からのお問い合わせ先（所属、担当者名、電話番号）
総合政策課 政策推進室 シティプロモーション担当 電話 028-681-1113

※ 1案件ごと1枚作成してください。